

夢を現実にするため、
資金づくりに多くの方々から
ご協力をよろしくお願いします。

後期 3 年(第 3 期:2020 年度~2022 年度)の計画の概要

2021 年度は、10 年計画の最終期・後期 3 年の中間年。

当協会のグループホームの基本的な特徴「重度の障害あっても暮らせる。ずっと暮らせる。」などに、これから開設するグループホームの特徴「入居前からホームの居室を占有してホームで暮らす経験を積む期間を長めに設定する。」など~が加わったグループホームを後期 3 年に 3 軒以上開設する計画でしたが、下記の情勢から 2 軒の開設をまず実現しようとしています。

グループホームの開設にむけ、2019 年度より動き始め、2020 年度中ずっと動いていましたが、これまで、候補の土地が出てきては、広さ、防災上の問題などの理由で見送りの連続、最近、やっという土地が出てきたと思ったら、今度は、建築基準法の大阪府独自の上乗せ条例のためアウトになり、実現せず。何としても、今年度中に土地を見出そうと業者も汗をかいてくださっています。

○入居定員が 5 名程度の男性と女性のグループホームをそれぞれ 1 軒ずつ。

○場所は、範囲を広げ、西は浅香山駅、堺東駅、東は北花田駅、新金岡駅、南は三国ヶ丘駅や百舌鳥八幡駅、中百舌鳥駅の徒歩圏内。で、2022 年度中の開設をめざします。

また、10 年計画の後期 3 年間には、生活介護事業所の拡張による通所利用者の定員増や新たに 1 か所生活介護事業所を開設することも視野に入っていました。が、新型コロナウイルス感染防止のため密を避けれるような面積の拡張が急がれること、また、同時に、現在の 2 か所とは違った特色の活動内容の通所事業所を求める声があることから、拡張と新設共に進める検討も始めたいと 2020 年度時点では思っていました。が、グループホームの開設が遅れているため、再検討しているところです。

5000万円が目標

これは、4軒のグループホームを作れる金額です。

現在、総額約50万円。

当面、600万円をめざします

これまで、ご寄付していただいた皆様、ありがとうございます。

この場を借りて改めてお礼申し上げます。

後期3年間の計画のベストな形での実施、そして、更に、2023年度からの新10年計画での5軒を超える新規グループホームの開設や様々な事業の着手を目指したいと思っています。

ぜひ、これからの自立支援協会を、これまで以上にバックアップしていただき、多くの夢を実現したいと思います。どうか、お力添えをよろしくお願いいたします。

金融機関の融資を受けグループホームを建設した場合、返済は入居者の家賃によって無理なくできます。しかも、政府系金融機関※の融資を受けられた場合、返済は融資を受けてから2年間の猶予があり、建設中から返済が始まらない利点がありますので、それがベストです。しかし、そのためには、建築費の2割の自己資金が必要です。具体的には、1軒におよそ6000万円がかかる建設費用の2割=1200万円の自己資金が通常の事業の運転資金以外に必要になります。

制度がない中で重度障害者の地域での暮らしを広げていくことが当協会の使命であることから、当協会の通常の事業収入から建設のための資金を蓄えていくことは、現状では、とてつもない年数がかかり、ホーム入居を希望する人全員が20歳～30歳代で入居することを実現できません。

そのような認識の下、10年計画の策定当初から寄付を呼びかけさせていただき、グループホーム光の開設計画の時からは、5000万円という目標を掲げ、昨年度改めて寄付を募り、50万円が集っています。目標にはまだまだですが、まずは、2か所分の費用の1割600万円をめざします。みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

新築のグループホームにこだわる理由

- 入居者一人一人が落ち着いて暮らせる間取や性能(防音、振動の緩和)。
- 十分な数のトイレや洗面所、広いリビングの確保。
- ずっと住みたいと思える環境(個室の広さ、バリアフリーへの対応)。
- 大地震が発生しても暮らし続けられる耐震性。

などを満たすには既存住宅ではまず不可能だからです。

しののめホームのスプリンクラー設置 + α のための、カンパ募集！！

全国でも制度が廃止されその数が減り続けていたのですが、ここ堺市でも、福祉ホーム制度が今年度で廃止されることが決まり、私たちのしののめホームも、福祉ホームからグループホームに移行することを余儀なくされました。

現在、グループホームの指定準備を進めていますが、指定を受けるにあたり、新たにスプリンクラーの設置が必要となりました。ここ数年、ホーム設備の更新で、一昨年度は、空調設備、昨年度は給湯設備の更新で、およそ 250 万円程度の自己資金がかかりましたが、今回のスプリンクラー設置は、600 万円近い費用がかかります。また、その他のホームでも、新たな消防設備の設置、建具の修繕などの臨時出費があり、こちらも合わせて 80 万円程度の費用がかかり、新型コロナで奮闘中の私たちにとっては、少なくない費用です。

お願いばかりで恐縮ですが、皆様から、先の「夢を実現するための資金づくり」とともに、多くの人たちに協力を呼びかけていただくことなど、ご協力をお願いします。

ご協力いただける方は…

○銀行口座への振込の場合

～ご都合よい方の口座をご活用ください～

りそな銀行 堺東支店 普通預金 6706364

社会福祉法人自立支援協会 理事長 棕田英和

ゆうちょ銀行 四一八支店 普通預金 9491477

社会福祉法人自立支援協会

○「郵便振込用紙(払込取扱票)」を使用

用紙を同封させていただきます。よろしければ、ご活用ください。

※この用紙をご利用いただくと手数料は不要(法人負担)でお振込みいただけます。

皆さま全員一律のものではなく、あくまで任意のものです。

○応援する会(後援会)に入会

・毎月の口座引き落としです。金額は任意です。

入会を希望される方は、法人本部へご連絡ください。入会手続きの書類をお渡しします。

訪問する職員(ヘルパー)に申し付けていただいても結構です。